

# Space Designer検定試験 参考問題

配布された資料と3次元データ・テクスチャ画像などをもとにリビング・ダイニング・キッチン部分の3次元モデルを作成し、下記に指定されたパース画像の作成、及び提案書の作成を行うこと。

## ★基礎課題 パース画像の作成 画像データ4点

配布資料の指示に従いリビング・ダイニング・キッチン部分のモデリングを行い、ダイニングセットとソファの家具を配置し、テクスチャや光源を指示に従って設定し、平面図に示す「①～④」の矢印で示すパース画像を作成しなさい。視点(高さ)、仰俯角、画角＝レンズ焦点距離の設定などは、指示された空間を最適に表現出来るよう受験者自信が判断すること。  
時刻は秋分の日の午後1時前後とし、晴天の日を想定してパース画像を作成すること。ただし、上階のバルコニーの位置などについては、配布図面より判断して太陽光の入射角等を推測すること。また、光源の状態がわかるように、照明器具配置図に指示された照明器具が点灯された状態を表現すること。

### ①リビングのパース画像

概ね矢印①に示す方向から見たリビングを表現すること。

西側に設置した造作収納、床面、天井面の仕様が表現されていること。

北側の壁に、ウォールウォッシュャータイプのダウンライトの光が当たった様子を表現すること。

### ②リビングからダイニングとキッチンを見たパース画像

概ね矢印②に示す方向から見たダイニングを表現すること。

ダイニングとキッチンの繋がりを表現することを目的とし、食器戸棚の一部、対面キッチン、ダイニングテーブルや椅子などが表現されていること。リビングとキッチンの床材の違いを表現すること。

### ③キッチンからダイニングとリビングを見たパース画像

概ね矢印③に示す方向から見たダイニングを表現すること。

キッチンの一部、ダイニングセットが表現され、キッチンからダイニングを見たときのイメージが表現されていること。

リビングと造作収納の一部、埋込みカーテンボックスが表現されていること。

### ④リビングからダイニングを見たパース画像

概ね矢印④に示す方向から見た、リビングとダイニングを表現すること。

リビングとダイニングの繋がりが、木製ルーバーや南側の壁面に設置したブラケット、窓の位置が表現されていること。

## ■ 提出形式

ファイル形式：JPEGファイル(ファイルサイズ5Mバイト以下)

アスペクト(縦横)比：自由(作画の意図による)

画像サイズ：縦横の合計が、1,750ピクセル～4,000ピクセルの範囲とする

カラー：24ビットカラー(1,677万色)／RGB

※採点評価は紙出力ではなくモニター画像での目視による

この課題においては、試験センターから配布された資料および家具などのCADデータを使用して3次元モデルを作成し、問題文の指示に従ってパース画像を作成する。なお、配布資料の図面に寸法記載のない部分は、受験者の判断により妥当と思われるサイズで作成すること。

例：折上天井部・カーテンボックス内法・吊戸棚奥行寸法等

ウインドウトリートメント、インテリア小物、その他添景については、この課題に関しては配置しないものとする。

## ★応用課題 完成パース画像1点 (基礎課題 ④のアングルで作成した完成パース) 提案書作成 (PDFファイルA3サイズ1枚に、空間コンセプトをまとめたもの)

基礎課題で作成した3次元モデルを基に、ウインドウトリートメント、ラグ、インテリア小物とともに、人物、ペット、グリーン、アート等の添景を、CADソフトまたは画像処理ソフトにより付加し、インテリアイメージとしてパース画像を完成させる。完成させたパース画像とともに、下記に示すインテリアイメージ、ライフスタイルイメージなどのデザインコンセプトやイメージカラーなどを入れて、提案書をまとめること。

### ①パース画像の作成

インテリアプランに従って、ウインドウトリートメント、ラグを配置すること。

インテリアデザインコンセプトからイメージされるインテリア小物や観葉植物などを、受験者自身の判断で配置すること。

矢印④で示したアングルの完成パース画像を必ず作成すること。それ以外のパース画像は、受験者自身でインテリアを表現するのにふさわしいと判断したアングルで作成すること。他に、2点以上のパース画像を作成し、合わせて3～5点のパース画像を提案書に入れること。時刻などは、受験者の判断で想定することとし、光の演出をしても良い。

矢印④で示したアングルの完成パース画像は、JPEGファイルとして提出すること。

### ②提案書の作成

①で作成したパース画像と、下記の「ライフスタイル・インテリア提案の背景」「インテリアコーディネーターからの要望事項」の文章からインテリアコンセプトをまとめ、パース画像、イメージ画像、コンセプト、メッセージなどをバランスよくレイアウトして提案書を作成すること。

#### □ライフスタイル・インテリア提案の背景

お住まいになるご家族構成      ご主人:58歳      奥様 :57歳

ご夫婦お二人のお住まいのリノベーションに対するインテリア提案です。

二人の子ども(長男・長女)はすでに独立、結婚されており、長女夫婦にはお子様がお一人いらっしゃいます。

これまでは4人住まいだった3LDKのマンション(LDK、洋室×2、和室)を、和室をなくしリビングを広げる形でリノベーションされます。これに合わせて家具、カーテンなどのインテリアも全面リフォーム。好きなインテリアスタイル「和風ナチュラル」(基本は明るいナチュラルインテリア。アクセントの内装材やインテリア小物に和テイストのものをコーディネート)で、まとめたいとのご要望です。

ご夫婦のライフスタイルとしては、共通の趣味である登山を年数回楽しみ、カメラマンであるご主人が山で撮影した写真を、お部屋の目立つところに飾って楽しまれています。また、奥様はインテリアでも四季を感じたいと、季節ごとにインテリアアイテムを替えてコーディネートを楽しみたいと希望されています。

#### □インテリアコーディネーターからの要望事項

- ・乳白色、オフホワイト色など単色をベースカラーに、「和」を連想できるアクセントカラーを2色ほど使ってインテリア小物をコーディネートしてほしい。
- ・ご主人の山の写真は、アートのように壁面に飾る。
- ・「和風」だが、民芸調ではなく、あくまでもすっきりとしたイメージにしあげたい。

## ■ 提出形式


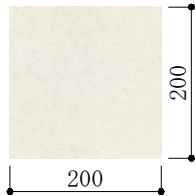
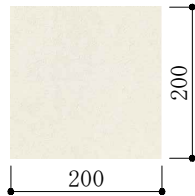
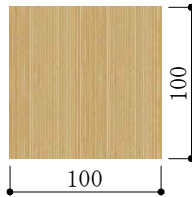
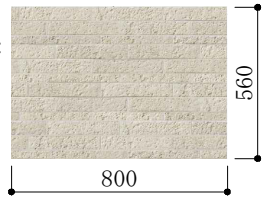

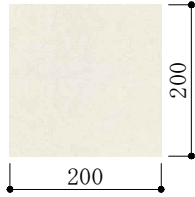
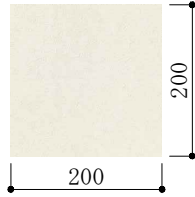
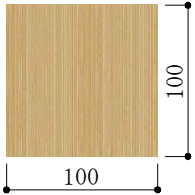

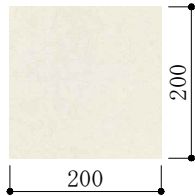

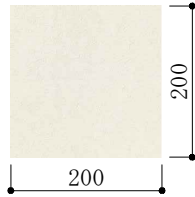
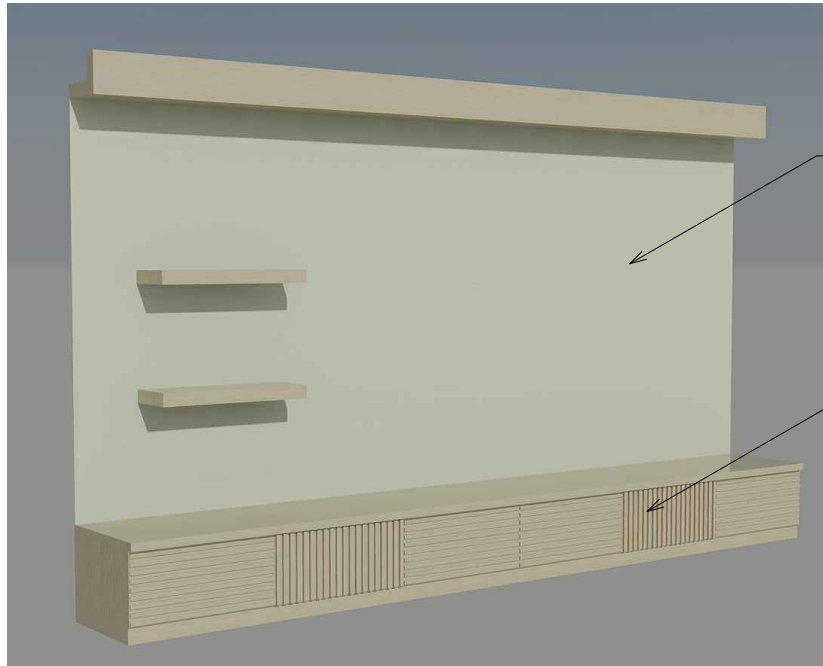
パース画像

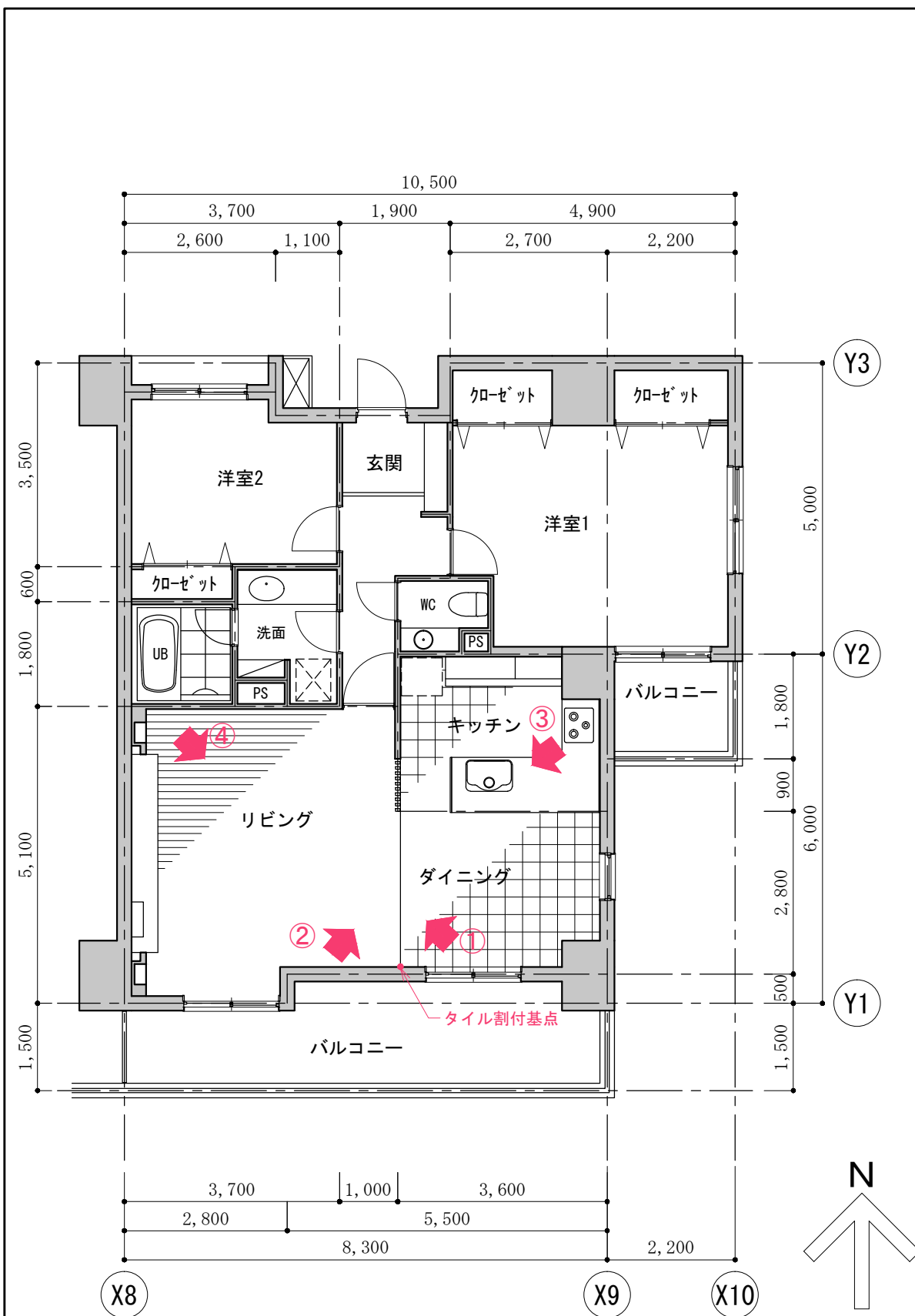
ファイル形式：JPEGファイル(基礎課題に準じる)

提案書

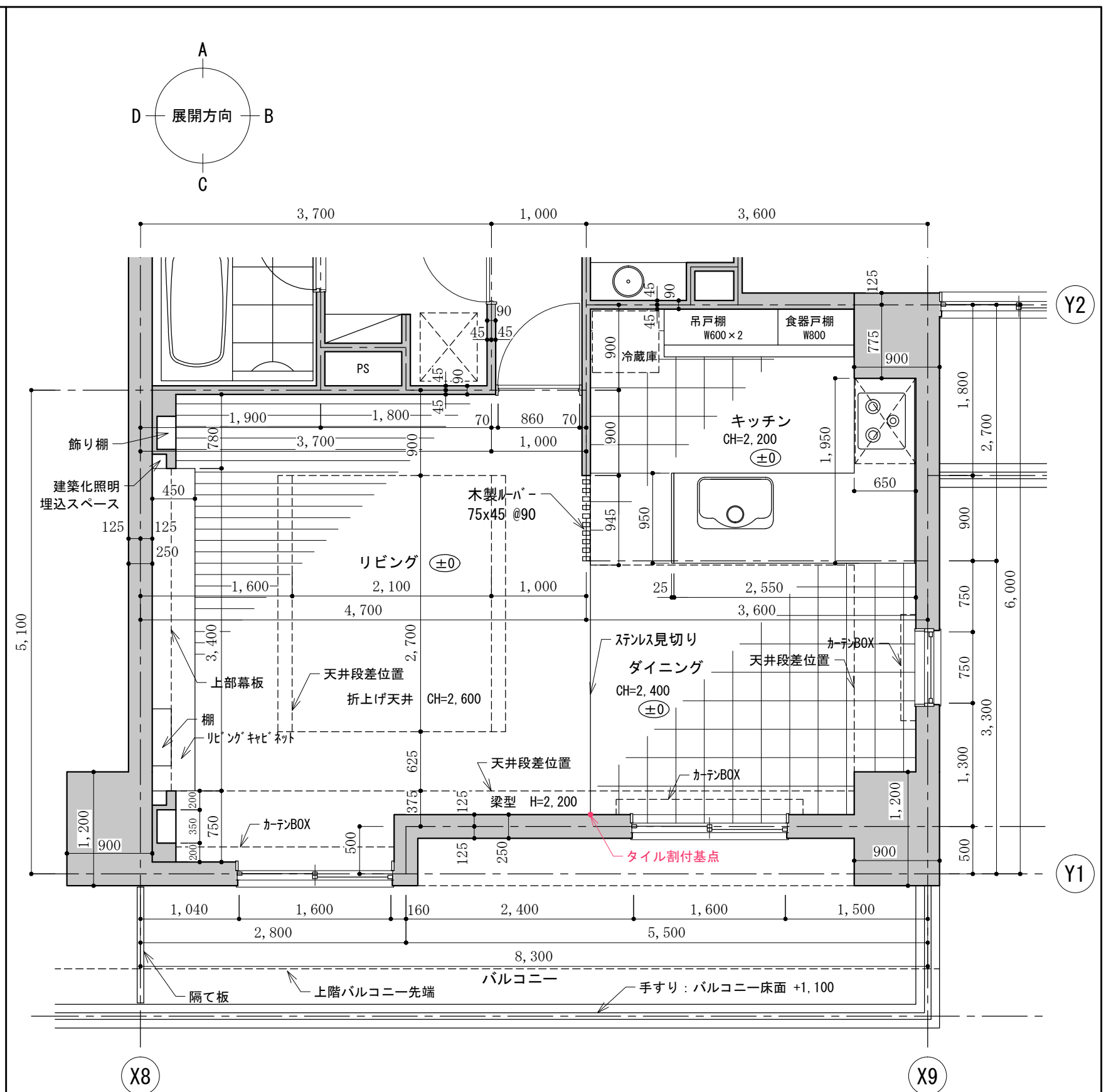
ファイル形式：PDFファイル A3用(横長)紙1枚

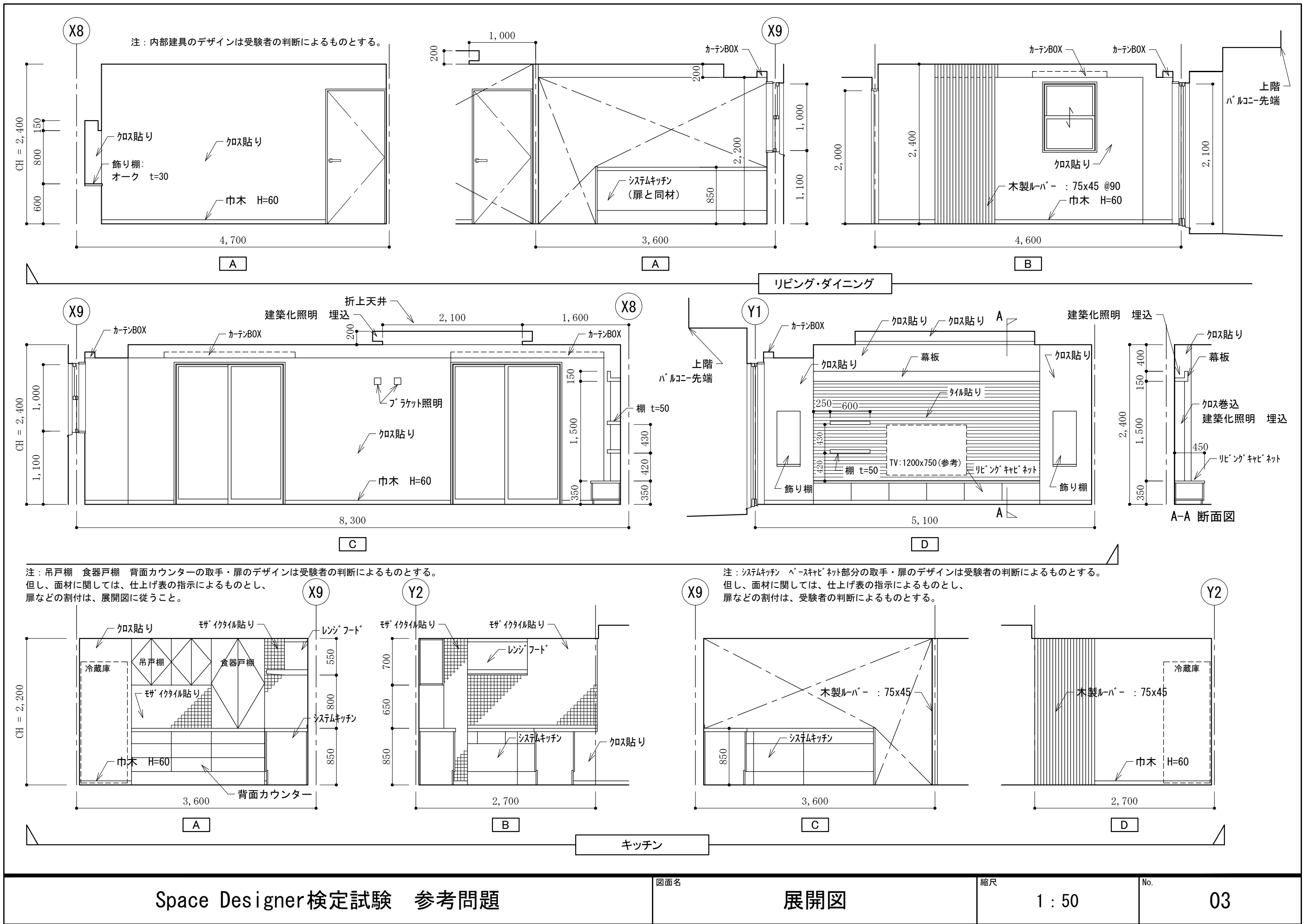
この課題においては、受験者自身の判断によりインテリア小物、グリーン、アート等の添景を付加してパース画像を完成させ、提案書にレイアウトする。基礎課題で指示された以外のパース画像を作成してレイアウトしても良い。デザインコンセプトにあった、タイトルデザイン、フォントおよびフォントサイズで、バランスのとれた提案書を作成すること。

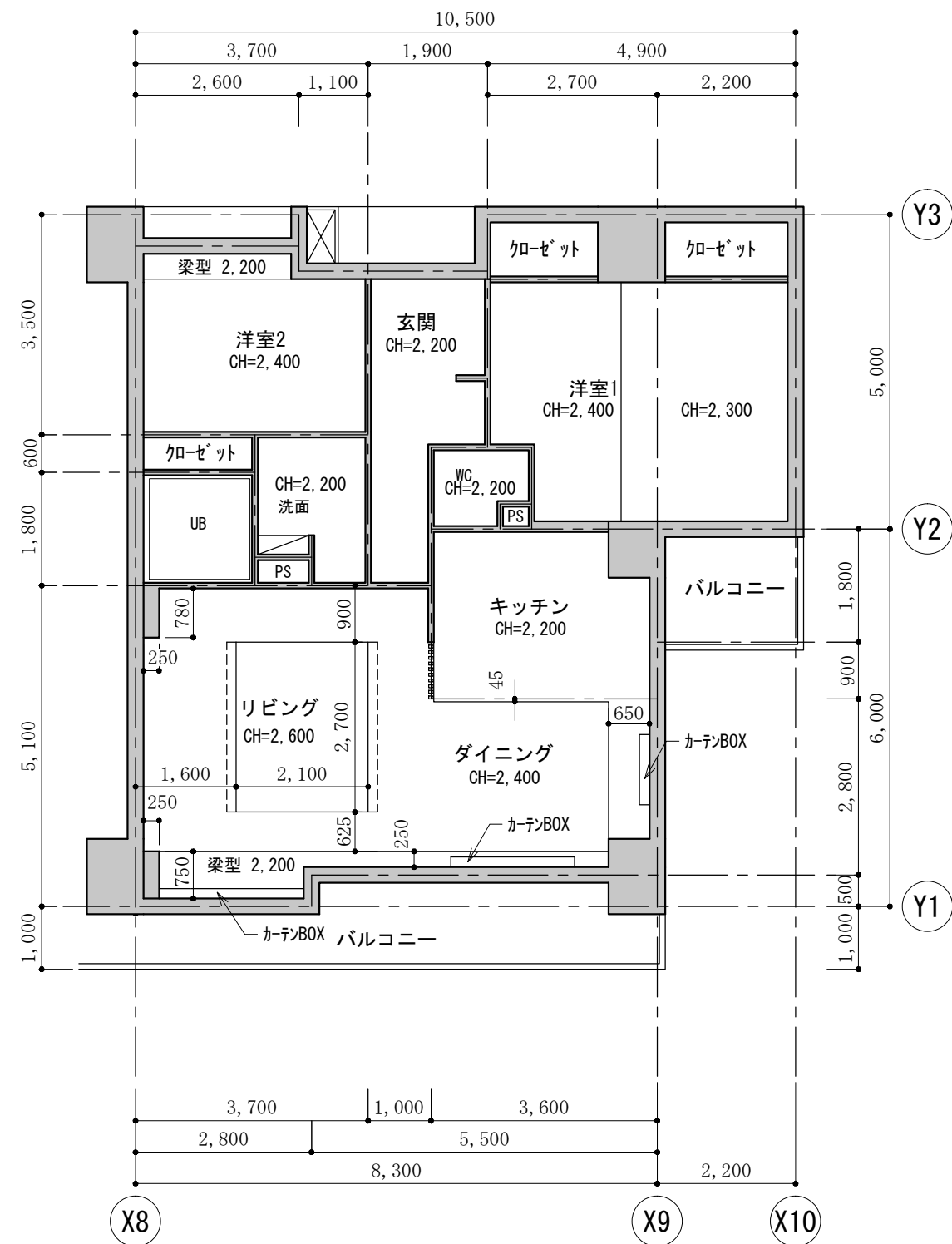
内部仕上表																				
室名	床	巾木	壁	天井	天井高	備考														
リビング	ムクフローリング（オーク） t=15 構造用合板 t=12 下地	堅木 H=60	クロス貼 石膏ボードt12.5下地	クロス貼 石膏ボードt9.5下地	2,400～2,600	カーテンボックス：クロス巻込 リビングキャビネット：平面図・展開図・参考画像等を元にモデリングすること。 棚板、天板・背面のタイルは、以下の画像を使用すること。 扉に関しては各自デザインすること。 飾り棚：天板はリビングキャビネットと同材とする。 半光沢程度  棚板、天板、（扉） 画像ファイル名：wood_A.jpg														
	仕上げは半光沢程度とする。 画像ファイル名：flo_A.jpg  フローリングの板幅を「90」として テクスチャへの割り当てサイズを判断すること。	受験者の判断に依る。	画像ファイル名：wp_A.jpg エンボス調 光沢なし 	画像ファイル名：wp_A.jpg エンボス調 光沢なし 			  タイル割付基点なし													
ダイニング	300角タイル貼り 構造用合板 t=12 下地	堅木 H=60	クロス貼 石膏ボードt12.5下地	クロス貼 石膏ボードt9.5下地	2,400	カーテンボックス：クロス巻込														
	画像ファイル名：til_C.jpg ツヤなし  平面図に指示のある「タ イル割付基点」に合わせ て、テクスチャを貼り付 けること。	受験者の判断に依る。	リビングと同じ 	リビングと同じ 																
キッチン	タイル貼り 構造用合板 t=12 下地	堅木 H=60	クロス貼 石膏ボードt12.5下地 一部 25角タイル貼り	クロス貼 石膏ボードt9.5下地	2,200	システムキッチン 扉：以下の画像を使用すること。半光沢程度 システムキッチン カウンター：人造大理石 白色系とし受験者の判断による。  扉、側板 画像ファイル名：wood_A.jpg  レンジフード、シンクその他の素材に関し ては、受験者の判断に依る。  木製ルーバー：システムキッチンと同じ 画像ファイル名：wood_A.jpg														
	ダイニングと同じ 	受験者の判断に依る。	クロス リビングと同じ  タイル：ツヤあり 画像ファイル名：til_B.jpg  タイル割付基点なし （画像提供：TOTO株式会社）	リビングと同じ 																
リビングキャビネット 参考完成画像						（会社名記載のないテクスチャ用画像提供：安心計画株式会社）														
 <div>タイルのテクスチャを指示に従って貼ること。</div> <div>扉のデザインを受験者の判断で行うこと。</div>																				
<table><tr><th colspan="2">その他 注意事項</th></tr><tr><td>外部建具</td><td>外部建具の色・素材については受験者の判断に依るものとする。 ガラスの表現は、受験者の判断に依るものとし、外部（バルコニー等）の表現をする必要はない。</td></tr><tr><td>内部建具</td><td>内部建具の扉・取手のデザインは、受験者の判断に依るものとする。 内部建具の色・素材については受験者の判断に依るものとする。</td></tr><tr><td>システムキッチン</td><td>扉・取手のデザイン等は、受験者の判断に依るものとする。 背面の食器戸棚に関しても同様に、受験者の判断に依るものとする。</td></tr><tr><td>照明</td><td>ペンダント照明は、3DSまたはDXFファイルとともに、テクスチャファイルも配布されるので、そのテクスチャを使用すること。 配布されたテクスチャが不具合を生じる場合には、姿図を参考に受験者の判断によって、独自のテクスチャを使用してもよい。 ブラケットに関しては、姿図を参考に受験者の判断に依るものとする。</td></tr><tr><td>バルコニー</td><td>バルコニー及び外壁などは採点対象外となるため、モデリングを行わなくてもよい ただし、太陽光の入射角を表現するために、上階バルコニーのモデリングが必要な場合は受験者の判断によって作成すること。</td></tr><tr><td>タイル</td><td>タイルサイズは目地を含んだものとし、画像のテクスチャへの割り当てサイズを判断すること。 タイル割付の指示がない場合は、受験者の判断に依るものとする。</td></tr></table>							その他 注意事項		外部建具	外部建具の色・素材については受験者の判断に依るものとする。 ガラスの表現は、受験者の判断に依るものとし、外部（バルコニー等）の表現をする必要はない。	内部建具	内部建具の扉・取手のデザインは、受験者の判断に依るものとする。 内部建具の色・素材については受験者の判断に依るものとする。	システムキッチン	扉・取手のデザイン等は、受験者の判断に依るものとする。 背面の食器戸棚に関しても同様に、受験者の判断に依るものとする。	照明	ペンダント照明は、3DSまたはDXFファイルとともに、テクスチャファイルも配布されるので、そのテクスチャを使用すること。 配布されたテクスチャが不具合を生じる場合には、姿図を参考に受験者の判断によって、独自のテクスチャを使用してもよい。 ブラケットに関しては、姿図を参考に受験者の判断に依るものとする。	バルコニー	バルコニー及び外壁などは採点対象外となるため、モデリングを行わなくてもよい ただし、太陽光の入射角を表現するために、上階バルコニーのモデリングが必要な場合は受験者の判断によって作成すること。	タイル	タイルサイズは目地を含んだものとし、画像のテクスチャへの割り当てサイズを判断すること。 タイル割付の指示がない場合は、受験者の判断に依るものとする。
その他 注意事項																				
外部建具	外部建具の色・素材については受験者の判断に依るものとする。 ガラスの表現は、受験者の判断に依るものとし、外部（バルコニー等）の表現をする必要はない。																			
内部建具	内部建具の扉・取手のデザインは、受験者の判断に依るものとする。 内部建具の色・素材については受験者の判断に依るものとする。																			
システムキッチン	扉・取手のデザイン等は、受験者の判断に依るものとする。 背面の食器戸棚に関しても同様に、受験者の判断に依るものとする。																			
照明	ペンダント照明は、3DSまたはDXFファイルとともに、テクスチャファイルも配布されるので、そのテクスチャを使用すること。 配布されたテクスチャが不具合を生じる場合には、姿図を参考に受験者の判断によって、独自のテクスチャを使用してもよい。 ブラケットに関しては、姿図を参考に受験者の判断に依るものとする。																			
バルコニー	バルコニー及び外壁などは採点対象外となるため、モデリングを行わなくてもよい ただし、太陽光の入射角を表現するために、上階バルコニーのモデリングが必要な場合は受験者の判断によって作成すること。																			
タイル	タイルサイズは目地を含んだものとし、画像のテクスチャへの割り当てサイズを判断すること。 タイル割付の指示がない場合は、受験者の判断に依るものとする。																			
Space Designer検定試験 参考問題				図面名	仕上げ表	縮尺														
						No.														
						01														



矢印と番号は、パースを作成する際のアングルを指示するものです。

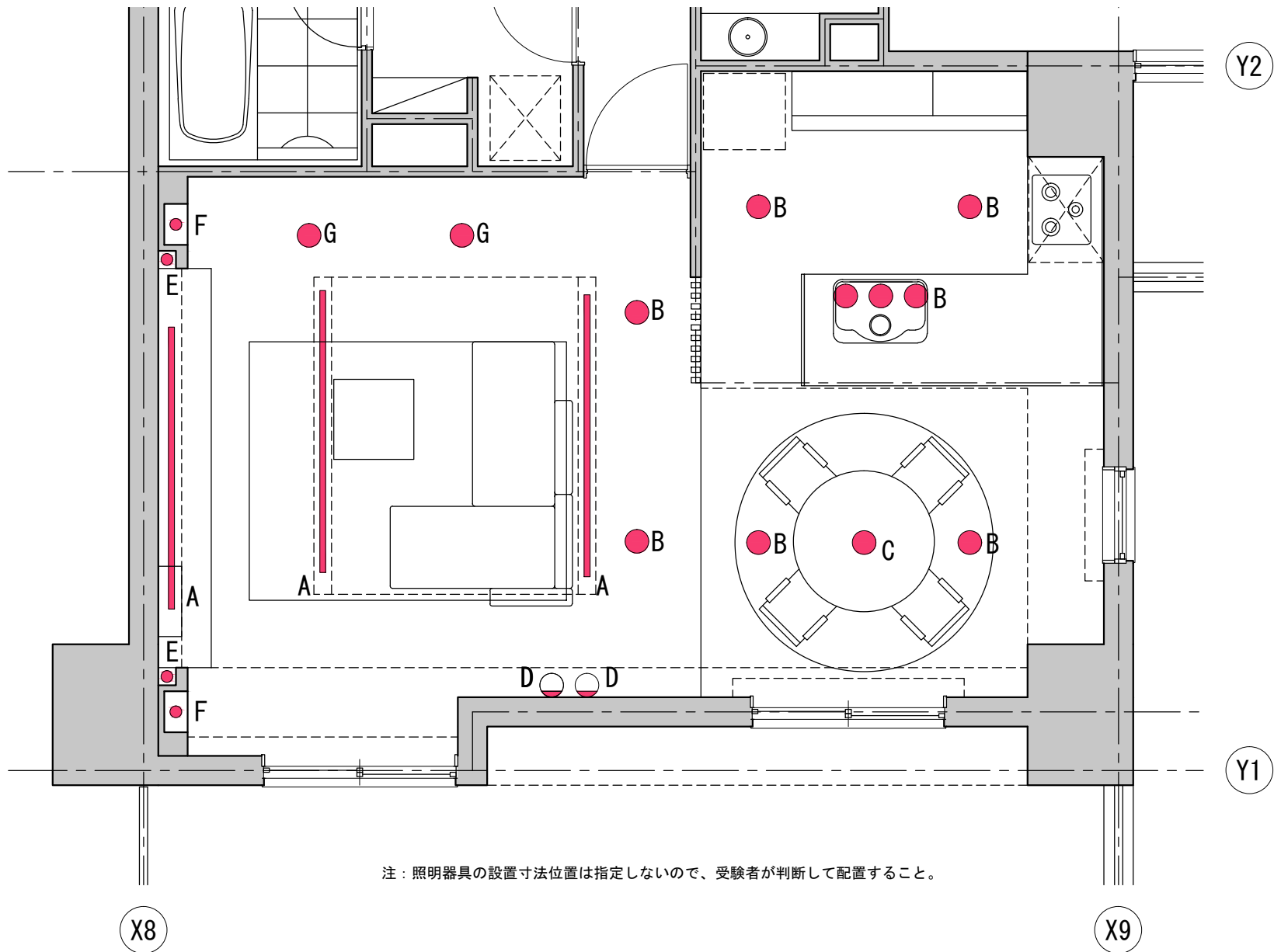






住戸天井伏図 尺度 1 : 100

照明器具 凡例	
A	ライン照明 （間接照明 天井用）
B	ダウンライト
C	ペンダントライト 姿図参照
D	ブラケット 姿図参照
E	ライン照明 （間接照明 壁面用）
F	ダウンライト （小）
G	ダウンライト ウォールウォッシャータイプ

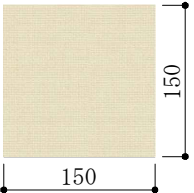


注：照明器具の設置寸法位置は指定しないので、受験者が判断して配置すること。

リビング・ダイニング・キッチン部分 照明器具配置図 尺度 1：50



画像提供：大光電機株式会社



画像ファイル名:PL.jpg  
(画像提供：安心計画株式会社)

C ペンダントライト 姿図

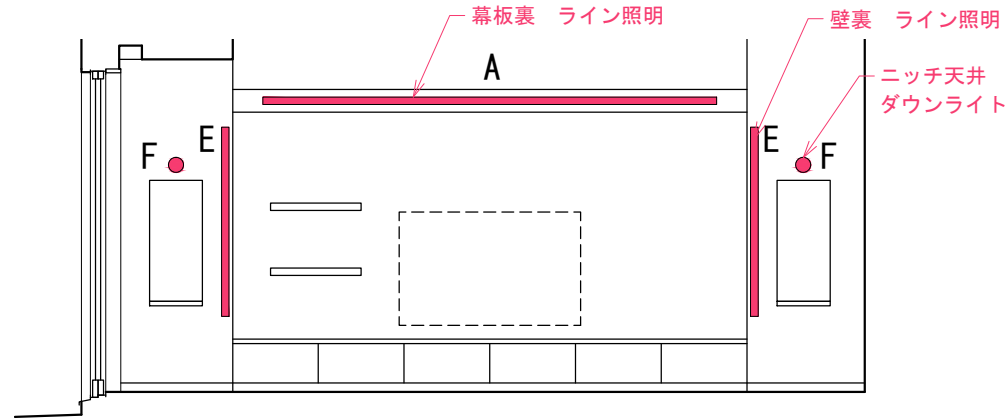
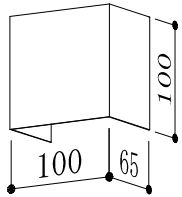
φ580 H250  
セード：布（コーティング加工）  
配布された3DSまたはDXFデータを読み込むこと。  
セード部分のテクスチャは、姿図を参考に配布画像より作成すること。コードなどは、受験者の判断によるものとする。光源を設定し、姿図に近い雰囲気を設定すること。  
ソフトによりデータの読み込みができない場合は、ソフトに登録されているシンボルなどを編集、またはモデリングして、同じイメージになるよう設定すること。  
ペンダントライトは、下端FL+1,500に配置すること。



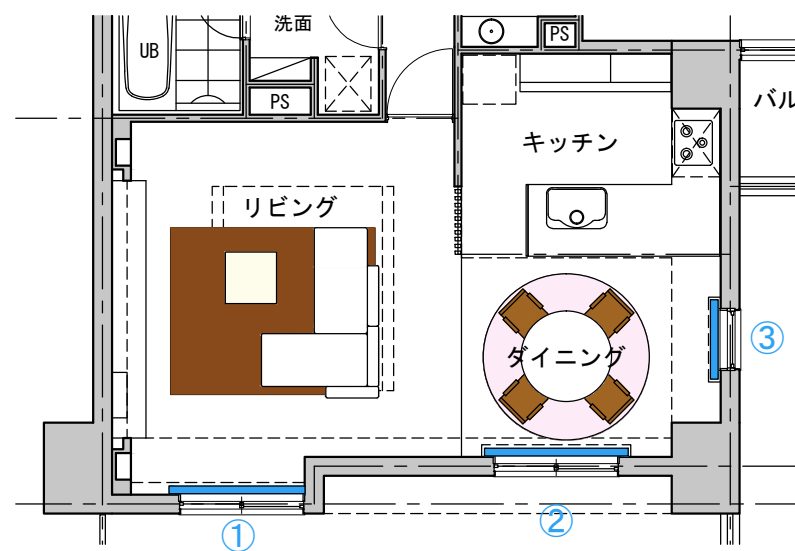
画像提供：大光電機株式会社

D ブラケット 姿図

鋼板：白塗装  
右図を参考にモデリングを行い、姿図のイメージになるようテクスチャを付加、光源を設定すること。  
または、使用しているソフトに登録されているシンボルなどを使用して編集すること。



リビング 西側壁面 照明器具配置図 尺度 1：50



インテリア アイテム プロット図 縮尺 1 : 100

ウィンドウトリートメント		
①	②	③
レギュラースタイルカーテン ドレープ・レース：ポリエステル100% 指定のない部分の仕様については任意とする。		シェード ドレープ・レース：ポリエステル100% 指定のない部分の仕様については任意とする。
ドレープ 画像ファイル名:WI_A.jpg	レース 画像ファイル名:WI_B.jpg	ドレープ 画像ファイル名:WI_A.jpg
		レース 画像ファイル名:WI_B.jpg

(画像提供：株式会社川島織物セルコン)

リビング	ソファ	リビングテーブル	ラグマット
	システムソファ カバーリング：ファブリック仕上 W2250*D1550-850*H600 SH350 AH500 配布データに付属するクッションの素材は受験者自身の判断に依る。  画像ファイル名:FA_A.jpg  データ作成：安心計画株式会社	リビングテーブル 木部：オーク材 ウレタン塗装 W680*D680*H170  画像ファイル名:WOOD_L.jpg  右図を参考にモデリングを行い、 姿図のイメージになるようテクス チャを付加すること。  30 620 30 140 170	ラグマット 材質：ナイロン100% W2700*D2200  画像ファイル名:RAG_A.jpg 
ダイニング	ダイニングテーブル	ダイニングチェア	ラグマット
	ダイニングテーブル 天板：オーク材 ポリウレタン塗装 W1200*D1200*H700  画像ファイル名:WOOD_D.jpg  商品：柏木工株式会社 データ作成：安心計画株式会社	ダイニングチェア 木部：オーク材 オイル塗装 座面：ファブリック仕上 W570*D515*H731 SH420 AH640  木部 画像ファイル名:WOOD_D.jpg  ファブリック 画像ファイル名:FA_B.jpg (画像提供：株式会社川島織物セルコン)  商品：柏木工株式会社 データ作成：安心計画株式会社	ラグマット 材質：ウール100% φ2200  画像ファイル名:RAG_B.jpg 

(会社名記載のないテクスチャ用画像提供：安心計画株式会社)

注：素材指定のない部分に関しては、受験者自身の判断に依る。